

整理番号 13

作成日 平成 19 年 7 月 6 日

事業名	子育て安心パスポート事業（区立各保育園）		
所属名	子ども家庭部 保育課 保育園担当係	電話番号	(03) 5662-8093 (直通)

事業の目的・概要・対象者等

《事業の目的及び概要》 《事業の開始年度》 パスポート発行は平成18年度から

区立保育園では、子育て世帯が地域で安心して楽しく子育てしていけるように「子育て安心パスポート事業」を積極的に展開している。

子育て世帯が、身近な保育園で「子育て安心パスポート」の発行を受け、そのパスポートを提示しながら「園庭あそび」や「プール遊び」、保育園での「あそびにきませんか」イベント、「親子deチャレンジ」の保育体験、そしてなによりも子育てで困った場合などすぐ気軽に相談できる「育児相談」など、区内に広く立地する身近な保育園のメリットを生かして子育て世帯の心の支えとなるように子育て支援事業を行っている。

対象者 ▶ 就学前（0歳～5歳）の乳幼児を抱える家庭で子育てする世帯の親子

活動指標

子育て世帯の心の支えとなる子育て支援事業推進

18年度 子育て安心パスポートの発行
親子deチャレンジ（保育体験）の実施

気軽にいつでも育児相談
「あそびにきませんか」など楽しいイベント

成果・目標指標

子育てパスポートの発行

18年度 1,560件

21年度 目標

1,800件

説明

各区立保育園で子育てパスポート事業の周知及びパスポートを発行し、地域の子育て世帯が地域の区立保育園を利用できるようにすることで、より身近な存在となり、気軽に相談ができ、育児不安の軽減、解消の効果を図る。

子育て支援事業の充実

18年度

親子で遊びに来ませんか
「園庭開放：大人 1,702人、子ども 1,617人」
「園内2,747組参加 園外2,231組参加」
育児相談（見学） 1,759件
園庭開放・プール開放 1,985組参加
親子deチャレンジ（保育体験） 1,070件

説明

地域に身近な区立保育園52園で実施している。「遊びに来ませんか」「育児相談」「園庭開放・プール開放」を実施し、孤立しがちな地域で子育て中の親子の育児不安の軽減、解消の効果を図る。

経費の概要

18年度 事業実施経費 242千円

子育てパスポートカバー
@130×1,000部×1.05=136,500

子育てパスポート
@100×1,000部×1.05=105,000

経費の説明

主な経費は子育て安心パスポートの印刷等の経費である。

登録やパスポート発行事務等については、各園で対応している。本来業務の中で対応しており、担当職員を設けているわけではないため人件費は未計上。

その他

《実施の根拠となる法令等》
児童福祉法

《民間委託やボランティアなどとの協働の状況》
特に無し

《区民からのご意見やご要望》
・パスポートができて保育園に行くことに抵抗がなくなり気軽に来れるようになった。・パスポートの登録で、「保育園に遊びに来ませんか」などの、子育て支援に参加がしやすくなった。・保育園の子育て支援を知らなかったが、パスポートの登録を通して知り参加を考えている。・保育園で他の子と関わるのがとても楽しみ・同年齢の子どももいて参考になった 等の意見がありました。

《その他》

平成19年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	13	事業名	子育て安心パスポート事業（区立各保育園）
所属名		子ども家庭部 保育課 保育園担当係	

所管課長評価

評価項目	評価及び・評価の視点			所管課コメント
 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 10px;"> A B C </div>				
1 有効性	有効である	A	有効でない	地域の中で身近な保育園で事業を行うことは、この目的を達成する方法としては有効である。
	・事業の目的を達成するために有効である。			
2 公平性	公平である	A	公平でない	参加は自由であり、費用も無料である。自由に保育園に来れるという点で公平である。
	・対象者や実施回数等は適切である。 ・受益者負担の額は適切である。			
3 民間活力の活用	現状ままでよい	A	促進したほうがよい	子育て支援は私立保育園等でも独自の考えで対応をしている。
	・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。 ・民間事業者へ委託等したほうがよい。			
4 効率性	現状ままでよい	A	改善の必要がある	本来業務を行いながら、経費をかけずに行っており、効率性は良い。
	・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。 ・経費を削減できる。			
5 必要性	必要である	A	必要ない	費用対効果から考えると有効性があり、必要性は高い。
	・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施するべき事業である。			

所管部長の意見等

保育施設等で保育をしていない地域の親子世帯に対応していくことは、大変重要なことと考えております。区が実態をつかみ、子どもの成長、親子の関係、社会の中での孤立化防止、親の子育て不安の解消など、研究を重ねながら子育て支援対策として展開しています。平成18年度より各区立保育園において、子育てパスポート事業の周知とパスポートの発行をし、自宅での養育家庭の子育て支援策の充実強化を図っているところであります。この子育てパスポート事業は区内の身近な保育園で行っており、とても重要な事業であると考えております。今後も継続し、地域の子育て支援の強化を図ってまいりたいと考えております。

平成19年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	13	事業名	子育て安心パスポート事業（区立各保育園）
所属名		子ども家庭部 保育課 保育園担当係	

外部評価委員会評価

評価項目	評価及び・評価の視点			備考
1 有効性	有効である	A	有効でない	
	・事業の目的を達成するために有効である。			
2 公平性	公平である	A	公平でない	
	・対象者や実施回数等は適切である。 ・受益者負担の額は適切である。			
3 民間活力の活用	現状ままでよい	A	促進したほうがよい	
	・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。 ・民間事業者へ委託等したほうがよい。			
4 効率性	現状ままでよい	A	改善の必要がある	
	・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。 ・経費を削減できる。			
5 必要性	必要である	A	必要ない	
	・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施すべき事業である。			

外部評価委員の各意見

・保育園を身近な子育て支援の場として、多くの方に利用してもらえるようにパスポートを発するのであれば、出産した方全員に渡すという方法もあるのではないかと。

・産婦人科と連携してPRしてはどうか。

・少しでも、子育てのストレスが緩和して、保育園で遊んだり相談したり、楽しんで子育てができる場が開かれ、子どもたちが愛されていることを感じられるように育つよう希望する。

・パスポートの発行には人件費を算出するほどの手間はないと思われるが、来園者を対象とした子育て支援事業の経費は人件費も含めて算出するべきではないかと。

・パスポート発行が事業として独立したものなのか、パスポートを発行した後の支援事業が分析されるべきではないかと。